

平成24年度定期作況報告

5月 20日 現在
道総研根釧農業試験場

気象概況

前年11月から本年5月中旬までの気象の経過は、平年に比べておおむね次の通りである。

平成23年

11月：気温は上・下旬で平年並、中旬でやや高かった。降水量は上旬で少なく、中旬でやや少なく、下旬で平年並であった。日照時間は上旬でやや多く、中・下旬で平年並であった。
12月：気温は上旬でやや低く、中旬で低く、下旬で平年並であった。降水量は上旬でやや多く、中旬で少なく、下旬で平年並であった。日照時間は上旬で平年並、中・下旬でやや多かった。根雪始は12月4日で平年より8日早かった。

平成24年

1月：気温は上旬でやや高く、中旬で極めて低く、下旬で低かった。降水量は上旬で平年並、中旬でやや少なく、下旬でやや多かった。日照時間は上旬でやや少なく、中旬で多く、下旬で平年並であった。
2月：気温は上旬でやや低く、中旬で低く、下旬で極めて低かった。降水量は上・下旬で平年並、中旬でやや少なかった。日照時間は上旬でやや多く、中旬で多く、下旬で平年並であった。2月20日の土壌凍結深は17cmで平年より5cm浅く、積雪は63cmで平年より4cm多かった。
3月：気温は上旬で平年並、中旬で低く、下旬でやや低かった。降水量は上旬でやや多く、中旬でやや少なく、下旬で平年並であった。日照時間は上旬でやや少なく、中旬で平年並、下旬でやや多かった。
4月：気温は上旬で低く、中旬でやや低く、下旬で高かった。降水量は上旬で極めて多く、中・下旬でやや少なかった。日照時間は上・下旬で平年並、中旬で少なかった。根雪終は4月21日で平年より12日遅かった。
5月上旬：最高気温は13.6 で平年並であったが最低気温は5.6 で平年より3.5 高かったため、平均気温は9.6 で平年より1.5 高かった。降水量は110mmで平年より72mm多かった。日照時間は23.9時間で平年より29.6時間少なかった。
5月中旬：最高および最低気温は13.4および2.7 で、それぞれ平年並であったため、平均気温は8.1 で平年並であった。降水量は75mmで平年より43mm多かった。日照時間は53.0時間で平年並であった。

各旬の気象の特徴は上記の通りであるが、寒候期（11月～4月）を平均すると気温はやや低く、降水量・日照時間は平年並であった。

季節調査

	平成23年			平成24年				
	初 雪 (月日)	根雪始 (月日)	最深積雪 (cm)	2月20日		根雪終 (月日)	降雪終 (月日)	耕鋤始 (月日)
				土壌凍結深 (cm)	積雪 (cm)			
本年	11.15	12.4	106	17	63	4.21	5.12	5.14
平年	11.12	12.12	73	22	59	4.9	4.26	5.6
比較	3	8	33	5	4	12	16	8

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) は減を示す

3) 最深積雪は根雪期間中の値

平成24年度 気象表

			平均気温 ()			最高気温 ()			最低気温 ()			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
年	月	旬	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差
23	11	上旬	6.1	5.7	0.4	11.8	11.2	0.6	0.4	0.1	0.3	1	26	-25	1	3.7	-2.7	54.5	43.8	10.7
		中旬	3.6	2.4	1.2	9.5	7.8	1.7	-2.4	-3.0	0.6	7	26	-19	2	2.8	-0.8	51.3	49.3	2.0
		下旬	0.9	0.5	0.4	5.7	5.9	-0.2	-3.9	-4.9	1.0	24	25	-1	4	2.9	1.1	53.6	53.5	0.1
	12	上旬	-3.8	-2.5	-1.3	1.0	2.6	-1.6	-8.6	-7.6	-1.0	34	21	13	2	2.3	-0.3	53.6	48.9	4.7
		中旬	-7.3	-4.6	-2.7	-1.3	0.8	-2.1	-13.2	-10.0	-3.2	0	22	-22	0	3.8	-3.8	67.3	48.2	19.1
		下旬	-5.4	-6.0	0.6	0.7	-0.5	1.2	-11.4	-11.5	0.1	34	25	9	6	3.6	2.4	64.3	52.1	12.2
24	1	上旬	-4.7	-6.5	1.8	-0.5	-0.9	0.4	-8.9	-12.0	3.1	24	20	4	5	2.7	2.3	30.3	50.0	-19.7
		中旬	-11.9	-7.8	-4.1	-4.7	-2.1	-2.6	-19.1	-13.4	-5.7	0	12	-12	0	2.7	-2.7	75.4	54.9	20.5
		下旬	-10.0	-7.7	-2.3	-3.0	-1.7	-1.3	-17.0	-13.7	-3.3	30	18	12	2	3.1	-1.1	61.2	55.3	5.9
	2	上旬	-9.2	-7.9	-1.3	-2.9	-1.8	-1.1	-15.5	-13.9	-1.6	2	6	-4	1	1.9	-0.9	68.9	58.5	10.4
		中旬	-11.1	-7.6	-3.5	-4.1	-1.5	-2.6	-18.1	-13.7	-4.4	2	19	-17	1	2.8	-1.8	77.3	56.8	20.5
		下旬	-10.3	-5.6	-4.7	-3.1	0.3	-3.4	-17.5	-11.3	-6.2	13	11	2	3	2.6	0.4	50.9	49.7	1.2
	3	上旬	-5.1	-5.0	-0.1	-0.4	0.8	-1.2	-9.7	-10.8	1.1	28	14	14	4	2.8	1.2	47.2	59.1	-11.9
		中旬	-5.7	-1.8	-3.9	0.2	3.2	-3.0	-11.5	-6.8	-4.7	7	20	-13	3	3.0	0.0	57.8	55.8	2.0
		下旬	-2.3	-0.4	-1.9	3.4	3.9	-0.5	-8.0	-4.8	-3.2	16	25	-9	4	4.2	-0.2	69.7	58.2	11.5
	4	上旬	-1.5	1.3	-2.8	3.9	5.8	-1.9	-6.8	-3.2	-3.6	66	19	47	5	3.5	1.5	58.6	54.5	4.1
		中旬	2.2	3.8	-1.6	5.7	9.0	-3.3	-1.3	-1.5	0.2	7	20	-13	3	3.3	-0.3	29.6	55.4	-25.8
		下旬	8.8	5.6	3.2	13.8	11.0	2.8	3.7	0.1	3.6	35	51	-16	7	4.1	2.9	48.8	56.3	-7.5
	5	上旬	9.6	8.1	1.5	13.6	14.0	-0.4	5.6	2.1	3.5	110	38	72	7	4.2	2.8	23.9	53.5	-29.6
		中旬	8.1	8.9	-0.8	13.4	14.3	-0.9	2.7	3.4	-0.7	75	32	43	5	4.0	1.0	53.0	51.8	1.2

備考)データはアメダス観測値(中標津).平年値は前10ヵ年平均値.

当场作況

1. とうもろこし

作況： -

事 由

周期的な降雨により圃場が乾かず、播種床の造成作業は遅れている。5月20日現在、播種はまだ行われていない。

品 種 名	播種期（月日）		
	本年	平年	比較
たちぴりか	未達	5.26	-

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成22年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3)平年値は、前7カ年のうち、最豊作の平成19年および最凶作の平成21年を除く5カ年の平均値である。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：1 番草 並

事 由

根雪終わりが平年より遅かったため、萌芽期は2年目草地で平年より4日、3年目草地では平年より3日遅かった。冬損状態は雪腐れ大粒菌核病が多発し、2年目草地3.0、3年目草地ともに3.5と平年より大きかった。5月20日現在のチモシー草丈は、平年より2年目草地で7cm高く、3年目草地では2cm低かった。

4月下旬・5月上旬の平均気温は平年よりも高く推移したため、冬損が比較的小さかった2年目草地は平年より草丈が高かったのに対し、冬損がより大きかった3年目草地では平年よりやや低かった。

以上から、目下の作況は並と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-5甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ノサップ」2年目	TY単播	4.28	4.24	4	3.0	1.4	1.6	39	32	7
「ノサップ」3年目	TY単播	4.28	4.25	3	3.5	1.7	1.8	30	32	2

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：平成17～23年のうち、最凶年と最豊年を除く5ヵ年平均値。

3) は減を示す。

(2)放牧型

オーチャードグラス単播

作況：1番草 並

事 由

根雪終わりが平年より遅かったため、萌芽期は2年目草地では平年より2日遅く、3年目草地では平年より6日遅かった。冬損状態は雪腐れ大粒菌核病が多発し、2年目草地で3.5、3年目草地では4.5と平年より大きかった。5月20日現在の草丈は、2年目草地では平年より13cm高く、逆に3年目草地では5cm低かった。

4月下旬・5月上旬の平均気温は平年よりも高く推移したため、冬損が比較的小さかった2年目草地は平年より草丈が高かったのに対し、冬損がより大きかった3年目草地では平年よりやや低かった。

以上から、目下の作況は並と判断される。

草地	草種	萌芽期(月日)			冬損状態(1-5甚)			5月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「カミドリ」	2年目 O G	4.30	4.28	2	3.5	1.9	1.6	41	28	13
「カミドリ」	3年目 O G	5.5	4.29	6	4.5	2.5	2.0	18	23	5

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：平成17～23年のうち最凶年と最豊年を除く5ヵ年平均値。

3) は減を示す。

平成 24 年度作況調査供試作物、品種および耕種概要

供試作物 お よ び 品 種 名	1 区 面積 (m^2)	施 肥 量 (kg/10a)						栽 植 密 度		
		堆肥	炭 灰	N	P_2O_5	K_2O	MgO	畦幅 (cm)	株間 (cm)	播種量・播種株数
1. サイレージ用 とうもろこし 「たちぴりか」	11.5	4,000	200	8+4	20	6+4	2.5	72	18	7,716 本/10a
2. 牧 草 (1) 採草型(単播) TY:「ノサップ」(単播)	14	4,000	300	10	23	14	9	30	単播条播	TY:2,000g/10a
(2) 放牧型 OG:「オカミドリ」(単播)	14	4,000	300	10 (1 年 目)	23	14	9	30	単播条播	OG:2,000g/10a

注) 1)サイレージ用とうもろこしは品種比較試験の圃場。

2)牧草は2・3年目草地を調査。採草型は年2回、放牧型は5回(各月1日)の刈取り。

3)TY:チモシー「ノサップ」、OG:オーチャードグラス「オカミドリ」